

今後の粉じん障害防止対策等セミナーを開催しました

平成29年9月5日、三井造船玉野協力会安全衛生大会の第2部として、「今後の粉じん障害防止対策等セミナー」を開催しました。

このセミナーは、三井造船玉野協力会のご協力により、岡山産業保健総合支援センターの平成27年調査研究「[電動ファン付き呼吸用保護具着用による負荷の軽減](#)」の成果発表と電動ファン付き呼吸用保護具の普及を目的として開催したものです。

セミナーでは、まず、三井造船玉野協力会から要望のありました「粉じんによる疾病と健康管理」、「有機溶剤・特別有機溶剤」と調査研究「電動ファン付き呼吸用保護具による負荷の軽減」の成果発表を横溝相談員が講演しました。

その後、呼吸用保護具のメーカーのご協力により、電動ファン付き呼吸用保護具の体験を行いました。



電動ファン付き呼吸用保護具は、その構造上マスク内部が陽圧となることから、装着方法に係らず漏れ率が極めて低く、調査研究においても、従来の防じんマスクに対し、電動ファン付き呼吸用保護具の作業者に対する負荷が低減することは明らかになっています。